

## 期待されるスタートアップの成長加速 ～広島地域が「グローバル拠点都市」に選定～

### 広島地域が第2期「グローバル拠点都市」に選定

今年6月、内閣府は第2期「スタートアップ・エコシステム拠点都市」として、広島地域など13の拠点都市（※1）を選定しました（図表1）。

2020年度にスタートした第1期では、スタートアップの創出数や、スタートアップと企業の共創数が増加するなど、「裾野」拡大が進みましたが、第2期は、スタートアップの「高さ」（成長）を追求するため、形成途上にある拠点都市のエコシステムをグローバル水準へ引き上げることを目指しています。

全国8の「グローバル拠点都市」の1つに選定された広島地域では、新たなKPIとして、2029年度に「スタートアップ企業数500社」、「投資金額1,000億円」のほか「ユニコーン企業数6社」を掲げ、「産学金官言連携によりイノベーションへの挑戦をサポートする土壌」を一段と進化させることとしています（図表2）。

（※1）**グローバル拠点都市**：世界に通用する都市の産業・研究ポテンシャルを發揮し海外エコシステムと連携して世界的ネットワークを形成する拠点都市  
**NEXTグローバル拠点都市**：地域の尖った産業構造やリソースを活かして地域経済を活性化しながら海外エコシステムにも繋がる拠点都市

図表1 第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市



（資料）内閣府資料よりひろぎんHD経済産業調査部作成

図表2 広島地域の「拠点形成計画」の全体KPI

項目	2024年度	2027年度	2029年度
スタートアップ企業数	156	200	500
投資金額（単年度）	72億円	400億円	1,000億円
ユニコーン企業数	0	2	6

（注）投資金額の2024年度欄は2023年度数値  
（資料）広島県資料よりひろぎんHD経済産業調査部作成

### 期待されるスタートアップの成長加速

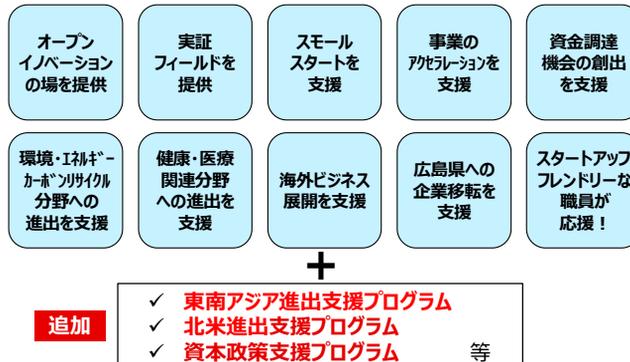
広島県はユニコーン企業（時価総額10億ドル以上のスタートアップ）を10年間で10社創出することを目標に、2022年度より「ユニコーン10プロジェクト」を推進しています。成長段階に合わせた10のメニューを用意し、幅広い支援を展開してきましたが、スタートアップのさらなる成長に向けてプログラムの強化も図られています（図表3）。

例えば、従来のアクセラレーション（※2）支援に加え、東南アジアや北米展開を後押しする海外進出支援やCFO（最高財務責任者）の育成と資本政策支援に特化した支援といった新たなメニューが導入されるなど、地域のスタートアップの成長加速を支える土壌づくりは着実に進展しています。

ユニコーン企業の創出は決して容易ではありませんが、こうした、より実践的な支援メニューの拡充とエコシステムの一段の進化を背景に、広島地域から次世代産業を担う成長企業が誕生することが期待されます。

（※2）**アクセラレーション支援**：スタートアップや起業家をサポートし、事業成長を加速させるため、事業会社との協業や出資受入などを旨とするプログラム

図表3 ユニコーン10の支援メニュー



（資料）広島県資料よりひろぎんHD経済産業調査部作成

- ◆ 本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ◆ 本資料は、信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、その正確性を保証するものではありません。また、本資料に記載された内容等は作成時点のものであり、今後予告なく修正、変更されることがあります。資料のご利用に関しては、お客さまご自身の責任において判断なされますよう、お願い申し上げます。
- ◆ 本資料に関連して生じた一切の損害については、責任を負いません。その他、専門的知識に係る問題については、必ず弁護士、税理士、公認会計士等の専門家にご相談のうえ、ご確認ください。
- ◆ 本資料の一部または全部を、当社の事前の了承なく複製または転送等を行うことを禁じます。
- ◆ 本件に関するご照会は、ひろぎんHD経済産業調査部 担当：古谷（Tel.082-247-4958）までお願いします。